



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京會館

コード番号 9701 URL <http://www.kaikan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤原 幸弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 鈴木 輝伯

TEL 03-3215-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,457	△1.2	△878	—	△841	—	△861	—
28年3月期第3四半期	4,512	△41.2	△741	—	△710	—	△768	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△257.83	—
28年3月期第3四半期	△229.89	—

(注)当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,673	6,249	64.6
28年3月期	10,411	6,950	66.8

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 6,249百万円 28年3月期 6,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	1.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は1円00銭となり、1株当たり年間配当金は1円00銭となります。

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,590	△6.8	△1,360	—	△1,320	—	100	△37.1	29.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	3,463,943 株	28年3月期	3,463,943 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	122,096 株	28年3月期	121,798 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	3,342,058 株	28年3月期3Q	3,342,470 株

(注)当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調の動きが見られた一方、輸出は米国の政策転換から先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社は平成27年2月より丸の内本館が建替えにより休業しているため、本館休業に伴う売上高減少を補うべく、本館顧客の法人・個人の方々に営業所をご利用いただけるよう精力的にセールスすると共に、ケータリングサービスの拡充に努め、各営業所の集客・売上増大に全力を注いでまいりました。

当第3四半期累計期間の売上高は、これらの営業活動の成果を得た一方、東京銀行協会ビルディングが再開発のために建替えられることに伴い当社営業所「銀行倶楽部」が10月末に閉鎖となったため、4,457百万円（前年同四半期比1.2%減少）となりました。経費につきましては、料理材料原価管理の徹底、社員の同業他社への出向、臨時従業員の減員など、その削減を継続的に行ってまいりましたが、退職給付費用および本館建替え関連経費が高み、経費全体としては前年同四半期を上回りました。

以上の結果、営業損失は878百万円（前年同四半期は741百万円の営業損失）となり、経常損失841百万円（前年同四半期は710百万円の経常損失）、四半期純損失861百万円（前年同四半期は768百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末比738百万円（7.1%）減少して、9,673百万円となりました。

流動資産は同1,460百万円（44.1%）減少の1,852百万円、固定資産は同722百万円（10.2%）増加の7,821百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、現金及び預金が724百万円減少し、有価証券が900百万円減少したことなどです。固定資産のうち有形固定資産は、529百万円増加の4,762百万円となり、これは建設仮勘定が612百万円増加し、減価償却の実施により126百万円減少したことなどによります。投資その他の資産は、193百万円増加の3,055百万円となり、その主な要因は、投資有価証券が246百万円増加し、繰延税金資産が65百万円減少したことなどです。

負債合計は、前事業年度末比37百万円（1.1%）減少して3,423百万円となりました。

流動負債は同6百万円（0.6%）減少の1,073百万円、固定負債は同30百万円（1.3%）減少の2,349百万円となりました。流動負債減少の主な要因は、買掛金が36百万円増加し、賞与引当金が41百万円減少したことなどです。

純資産合計は、前事業年度末比700百万円（10.1%）減少して6,249百万円となりました。その要因は、配当の支払いを行い、四半期純損失を計上したことなどです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成28年5月11日に発表いたしました業績予想に変更はございません。売上高5,590百万円を見込み、営業損失を1,360百万円に抑える一方、建替資金調達のための本館敷地一部売却により売却益を計上し、当期純利益は100万円を見込みます。

なお、今後業績予想に変更が生じた場合には適切に開示いたします。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,398,362	673,410
売掛金	385,668	501,902
有価証券	1,299,978	399,924
商品及び製品	16,021	13,896
仕掛品	8,385	8,166
原材料及び貯蔵品	63,879	74,487
その他	141,774	181,539
貸倒引当金	809	831
流動資産合計	3,313,260	1,852,496
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	404,098	360,241
機械装置及び運搬具（純額）	78,480	80,683
工具、器具及び備品（純額）	259,796	217,840
土地	2,867,295	2,867,295
建設仮勘定	623,562	1,236,213
有形固定資産合計	4,233,234	4,762,275
無形固定資産		
電話加入権	3,009	3,009
無形固定資産合計	3,009	3,009
投資その他の資産		
投資有価証券	1,454,453	1,701,253
繰延税金資産	418,990	353,911
その他	988,992	1,000,558
投資その他の資産合計	2,862,436	3,055,723
固定資産合計	7,098,680	7,821,008
資産合計	10,411,941	9,673,504

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	151,816	187,829
短期借入金	380,000	380,000
未払金	261,607	260,973
未払法人税等	43,537	35,897
賞与引当金	79,210	38,170
その他	164,695	171,010
流動負債合計	1,080,866	1,073,881
固定負債		
退職給付引当金	1,947,552	1,899,755
資産除去債務	60,337	59,215
その他	372,910	390,876
固定負債合計	2,380,800	2,349,847
負債合計	3,461,667	3,423,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金	2,883,140	2,883,140
利益剰余金	368,304	526,795
自己株式	437,054	437,952
株主資本合計	6,514,401	5,618,403
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	435,872	631,371
評価・換算差額等合計	435,872	631,371
純資産合計	6,950,274	6,249,775
負債純資産合計	10,411,941	9,673,504

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	4,512,425	4,457,238
売上原価	4,092,977	4,065,041
売上総利益	419,447	392,196
販売費及び一般管理費	1,160,923	1,271,131
営業損失()	741,475	878,934
営業外収益		
受取利息	1,497	381
受取配当金	27,160	26,140
受取保険金	-	9,700
その他	8,091	8,158
営業外収益合計	36,748	44,380
営業外費用		
支払利息	4,180	4,095
コミットメントフィー	2,062	2,062
その他	5	954
営業外費用合計	6,247	7,112
経常損失()	710,974	841,665
特別利益		
投資有価証券売却益	32,605	1,917
特別利益合計	32,605	1,917
特別損失		
固定資産除却損	6,474	-
特別損失合計	6,474	-
税引前四半期純損失()	684,843	839,748
法人税、住民税及び事業税	9,907	9,907
法人税等調整額	73,638	12,022
法人税等合計	83,545	21,930
四半期純損失()	768,388	861,678

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第 3 四半期累計期間 (自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 12 月 31 日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第 3 四半期累計期間 (自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 12 月 31 日)

該当事項はありません。